

平成23年度第1四半期（4～6月）見通し

<工務店・販売店での需要予測>

平成23年度第1四半期（4～6月）に向けての需要予測がまとまった。平成22年度の締め括りである前回の第4四半期（1～3月）の需要予測から更なる仕事量の増加回答が寄せられた。

過去2年間のグラフからも判る通り、どん底だった2年前、つまり平成21年度第1四半期（4～6月）から比べると、工務店・販売店共80ポイント以上の回復となった。特に今回の上昇で仕事量の見通しポイントがついにプラスポイントとなり、平成23年度は好スタートが切れそうだ。

長期優良住宅は、フラット35S金利1%引下げ等金融優遇効果もあり、昨年10月には認定住宅が累計で10万戸を突破し、また、2010年の新設住宅着工戸数は81万3126戸と2年ぶりに前年を上回った。住宅エコポイント等国の住宅政策の効果もあり、数字の上では回復基調といえる。が、しかし住宅着工としては依然低水準にあり、今後も厳しい状況には変わりはなく、予断を許せないと言えるので我々は気を引き締め来期に臨みたい。

<主要メーカーによる販売予測>

下記で示す通り主要メーカーによる販売予測も、かなりの増加回答が表れた。グラフを見ても判る通り、合板、木質建材、窯業／断熱、住設機器とほとんどのメーカーが増加傾向と回答している。増加傾向とはいえ10%未満という回答が一番多く、慎重さが伺えるが、平成22年度第4四半期の1～3月と比べると合板、木質建材メーカーは大幅な増加傾向を示し、窯業／断熱・住設機器メーカーは微増を示している。住宅版エコポイントも延長され、更に対象も追加され、本来のリフォームの中心である水回りが増加すれば、より一層活気付く事は間違いない。

	増加予測	前年並予測	減少予測
合板	58.8%	37.1%	4.1%
木質建材	60.3%	31.7%	8.0%
窯業・断熱	65.4%	32.6%	2.0%
住設機器	62.6%	26.1%	11.3%

<リフォームの現状>

工務店における月のリフォームの仕事量の割合は、平成22年度第4四半期（1～3月）とほぼ同じで、ここ半年あまり大きな動きはない。

しかし150万円以上の案件が割合的に増加しているという傾向もあり、今後も注目しておかなければならないのがリフォームといえる。住宅版エコポイントの対象が拡充された事で、住設機器メーカーは提案の幅も広がり、リフォーム市場拡大の為の色々な策を打って来ている。

エコポイントの申請も月を追うごと増加し、断熱改修を行う事が条件になるが、新設の住宅着工は大方の予想で85万戸と依然低水準のため、今後リフォーム物件の獲得が最大のカギになる事が予想される。

工務店様

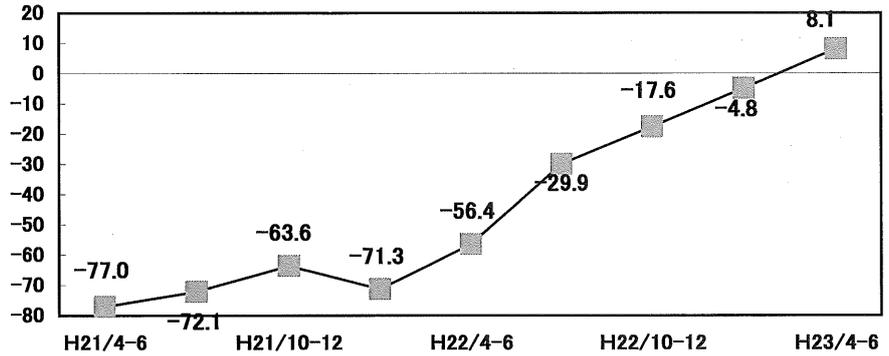
需要予測(4月~6月)

JK情報センター

景気動向の推移

過去2年間の仕事量の見通しをポイントで表したグラフ。

ポイント

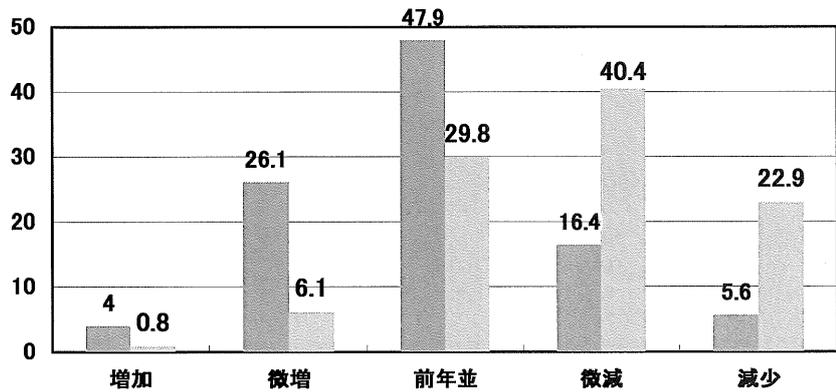


地域別需要予測

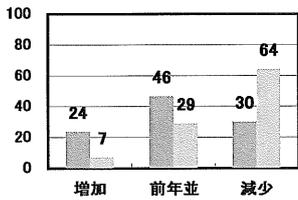
全国 回答数 2,971

「増加」「微増」「前年並」「微減」「減少」の中からお選び頂き、総回答数よりそれぞれの割合を算出致しました。単位は、「%」となります。

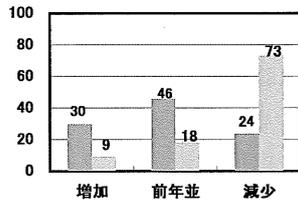
■ 平成23年度 第1四半期
■ 平成22年度 第1四半期



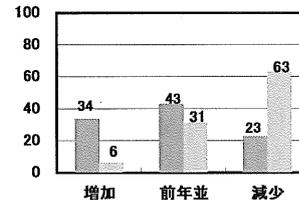
北海道



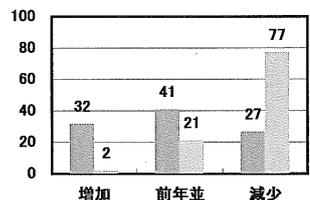
東北



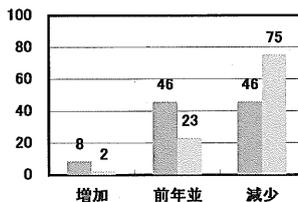
関東



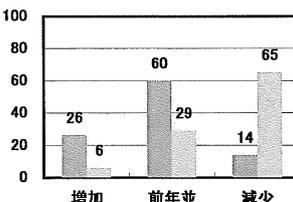
甲信越



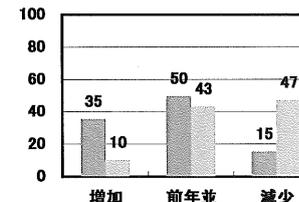
北陸



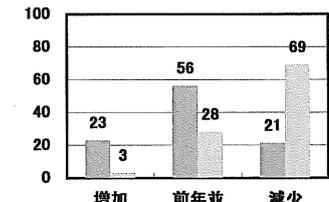
中部



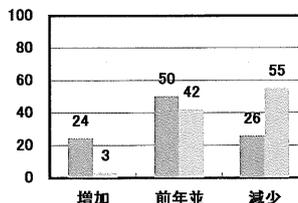
近畿



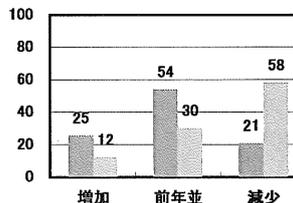
中国



四国



九州



<有効回答数>

北海道	140	中国	166
東北	304	四国	70
関東	1,146	九州	334
甲信越	177		
北陸	59		
中部	210		
近畿	365		

販売店様

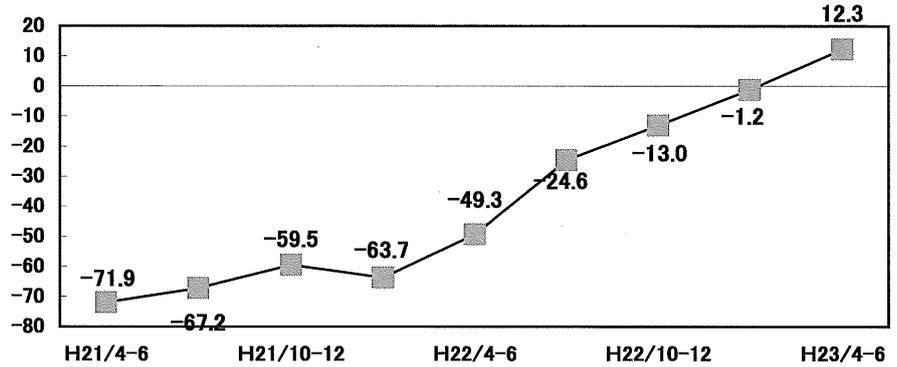
需要予測(4月~6月)

JK情報センター

景気動向の推移

過去2年間の仕事量の見通しをポイントで表したグラフ。

ポイント

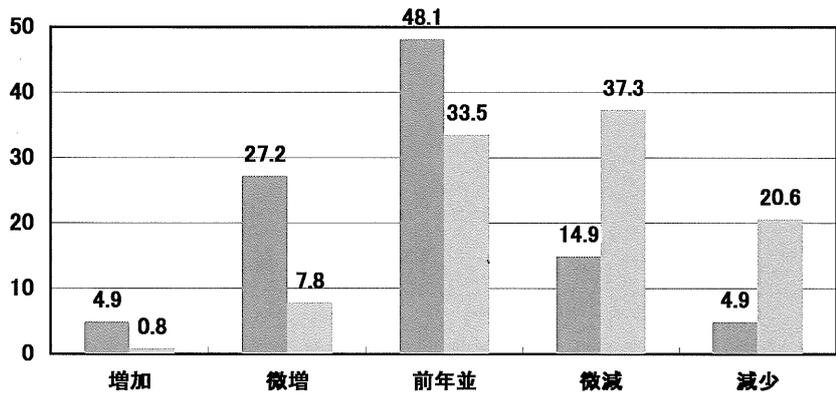


地域別需要予測

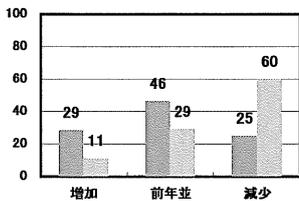
全国 回答数 2,969

「増加」「微増」「前年並」「微減」「減少」の中からお選び頂き、総回答数よりそれぞれの割合を算出致しました。単位は、「%」となります。

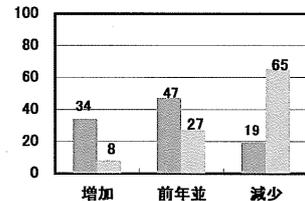
■ 平成23年度 第1四半期
■ 平成22年度 第1四半期



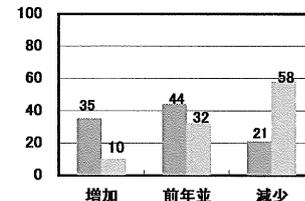
北海道



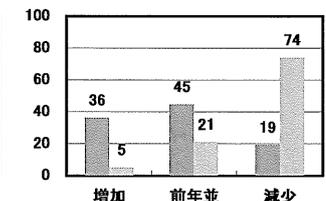
東北



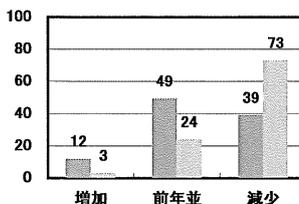
関東



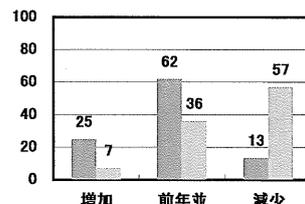
甲信越



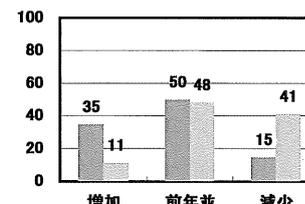
北陸



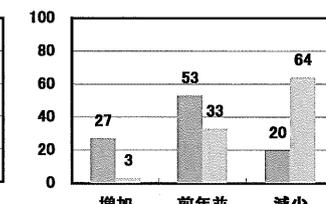
中部



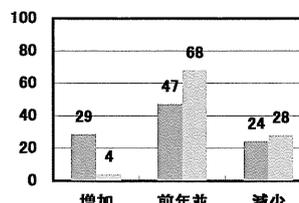
近畿



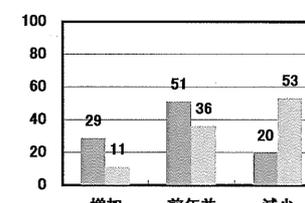
中国



四国



九州



<有効回答数>

北海道	140	中国	166
東北	304	四国	70
関東	1,146	九州	333
甲信越	177		
北陸	59		
中部	210		
近畿	364		